

令和5年度日米交流事業「日米交流ビーチボールバレー大会」

3月2日(土)、京丹後市弥栄総合運動公園社会体育館において、「日米交流ビーチボールバレー大会」を開催し、16チーム約100名の方々にご参加いただきました。

当局では、令和元年度にも同大会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今回5年ぶりに開催することとなりました。

本大会では、各チームに1名ずつ米陸軍経ヶ岬通信所関係者が入り、日米合同チームによる予選(4チームごとのリーグ戦)、及び本選(トーナメント戦)を行い、それぞれのチームが力を合わせて優勝を目指し、汗を流しました。特に決勝戦及び3位決定戦は1点を争う緊迫した試合となり、最後の最後まで大接戦となりました。

また、試合の合間には、出場者同士で会話を楽しんだり、記念写真を撮ったりするなど、言葉の壁を越えて積極的にコミュニケーションをとる姿が印象的でした。

出場者の方々からは、「バレーボールの経験がなくても楽しめた」、「とても良い思い出になった」などの感想をいただき、盛況を博しました。



令和5年度日米交流事業「日米交流ビーチボールバレー大会」



近畿中部防衛局 茂籠局長



京丹後市 中山市長



在日米陸軍経ヶ岬通信所 クwant中隊長



試合風景



試合風景



試合風景



表彰チームでハイタッチ



空いたコートで子供たちと交流